

白井屋ホテル「ミナ ペルホネン レジデンス」1周年 & 「つぐ minä perhonen」展開催記念

「ミナ ペルホネン」グッズ付 宿泊プラン

2026年2月13日（金）より予約受付開始

日本を代表する人気ファッショングランド「minä perhonen（ミナ ペルホネン）」監修の長期滞在型客室「ミナ ペルホネン レジデンス」を擁する群馬・前橋のアートディスティネーション「白井屋ホテル」（群馬県前橋市本町、総支配人：堀口大樹）では、客室の1周年、さらに世田谷美術館を皮切りにはじまったミナ ペルホネンの展覧会「つぐ minä perhonen」開催を記念して、グッズ付き宿泊プランを販売いたします。

対象のプランをご予約いただいた方には、ミナ ペルホネン監修の客室にも使われている、ミナ ペルホネンの代名詞とも称されるテキスタイル「“tambourine”（タンバリン）」のMOLESKINE（モレスキン）のノートブックをもれなくプレゼントします。

客室のある建物1階には、ミナ ペルホネンの店舗「ovi」も昨年オープンし、美術館級の現代アート、クオリティーの高い食と共に緑と水に囲まれたまち歩きも楽しめます。



©Shinya Kigure

minä perhonen
“tambourine”
MOLESKINEノートブック
1室1冊プレゼント！



「ミナ ペルホネン」グッズ付 宿泊プラン

■販売開始：2026年2月13日（金）より

■内容

建築、アート、デザインを堪能する1泊2日、素泊まり1泊プラン

- ・ミナ ペルホネンのグッズ、モレスキンのノートブックを1室1滞在につき1冊プレゼント。

下記のさまざまなサービスもお楽しみいただけます。

- ・17時もしくは翌朝10時からの館内ツアー。
- ・カフェラウンジ「the LOUNGE」にて17時から23時まで飲み物やスナックを無料でご提供。
- ・21時から「the LOUNGE」にてレンドロ・エルリッヒ氏の光のアート演出や群馬の郷土料理「おきりこみ」のご提供。
- ・客室内にて群馬産フルーツジュース、水ならびにザ・パティスリーのオリジナル焼き菓子のご提供。
- ・アメニティーには群馬発祥のスキンケアライフスタイルブランドのOSAJIを採用。

■グッズ詳細

minä perhonen
“tambourine”
MOLESKINEノートブック



色 : gray

サイズ : 18.2 × 11.8 × 1.3cm

内側のページには色彩豊かな“swing”的テキスタイルや
minä perhonenが毎週配信している「letter」のテキストが
しのばされた特製ノートブックです。
表紙やゴムバンドもminä perhonenらしい配色です。

■宿泊ご予約用リンク

https://www.shiroiya.com/?tripla_booking_widget_open=search&hotel_plan_code=13710529

※キャンセルポリシー：1週間前 30% / 2日前 50% / 当日:100%

※お食事のご予約などについては、ホテルにお問い合わせください。

■お問い合わせ先

白井屋ホテル

群馬県前橋市本町 2-2-15

電話番号 : 027-231-4618

メールアドレス : info@shiroiya.com

■白井屋ホテル「ミナ ペルホネン レジデンス」

ミナ ペルホネン監修の客室。ブランドのオリジナルファブリックを張ったビンテージチェア、ベッドスローやカーテン、ミナ ペルホネンデザイナーの皆川 明氏によるアートワークに至るまで、こだわりのインテリアの中で快適にお過ごしいただけます。フィンランド語で「光」を表す“valo”と名付けられた明るい色調の部屋と落ち着いた配色の「森」を表す“metsä”的2室をご用意。
ベランダから赤城山の稜線を眺めたり、備え付けのレコードに針を落として、空間に合わせて選ばれたレコードを楽しんだり、と
穏やかなひと時をお過ごしください。長期滞在をお楽しみいただけるよう、キッチン、洗濯機がございます。

- ・ベッド:「シモンズ BP カスタムロイヤル」セミダブル × 2台
- ・ご利用定員 : 1~2名さま
- ・客室面積 : 59m²(平米)



©Shinya Kigure

<https://www.shiroiya.com/rooms/mina-perhonen/>

■「つぐ minä perhonen」展覧会概要

ブランド30周年を迎えた2025年、東京の世田谷美術館を皮切りに開幕。

様々な意味を持つ「つぐ」をキーワードに、ブランドのものづくりに迫る展覧会。

東京展に続き、2026年4月16日～6月7日まで松本市美術館にて開催される予定。その後、熊本市現代美術館、富山県美術館、宇都宮美術館、他、に巡回予定。

<https://www.mina-perhonen.jp/journal/exhibition/tsugu/>

■「minä perhonen ovi」



2025年5月オープン。

“ovi”はフィンランド語で「扉」を意味し、前橋とminä perhonenが、そしてお客様とminä perhonenがつながる場所をイメージして名付けられています。

暮らしの中で活ける小物やバッグなどをご覧いただける店舗です。

https://www.mina-perhonen.jp/store_information/ovi/

©Manami Takahashi

白井屋ホテル（群馬県前橋市本町2-2-15）

ART DESTINATION 五感を刺激するインスピレーションに満ちた美術館のようなホテル

群馬県前橋の老舗旅館が創業300年の歴史を経て、地域活性化に貢献するために、建築家の藤本壯介氏の手により「白井屋ホテル」として蘇りました。廃墟となっていた建物をリノベーションして生まれたコンクリート剥き出しの吹き抜けには、レアンドロ・エルリッヒ氏による幻想的な“光のアート”があり、それぞれ異なるアート作品が展示されているゲストルームをはじめ、多様な現代アートやデザインを纏うる美術館のような環境の中で楽しめます。敷地内には、レストラン、カフェラウンジ、パティスリー、ベーカリー、バー、茶室、さらには3タイプの個室サウナを併設し、インスピレーションに満ちた滞在を叶えます。白井屋ホテルのメインダイニング「白井屋ザ・レストラン」は、世界的食のガイドブック『ゴ・エ・ミヨ』に4年連続掲載され、生産者の方々が大切に育んだ群馬の恵みと郷土料理をイノベーティブフレンチ、「上州キュイジーヌ」としてこだわりのドリンクペアリングと共にご提供しています。

白井屋ホテルはミシュランガイドのホテルセレクションに選出されています。



©Shinya Kigure



■メディアお問い合わせ先

pr@shiroiya.com

070-3858-7580 (PR担当:守田美奈子)

画像リンク: <https://dtbn.jp/z0AZenle>

■白井屋ホテルお問い合わせ先

info@shiroiya.com

027-231-4618 (代表番号)